

東京滝川会だより 3

VOL.128

会員紹介

よしかわ あきら

～理事 吉川 顕さん～

「滝川と私」

滝川との関わりができたのは、小学校高学年の秋でした。父親の転勤に伴い転居したのが始まりであり、まだ市政施行前で「空知郡滝川町」の頃でした。第三小学校に転校しました。家が近かったY君とY君（偶然にも三人とも頭文字がYでした）と一緒に小川沿いの道を毎朝学校に通ったものです。

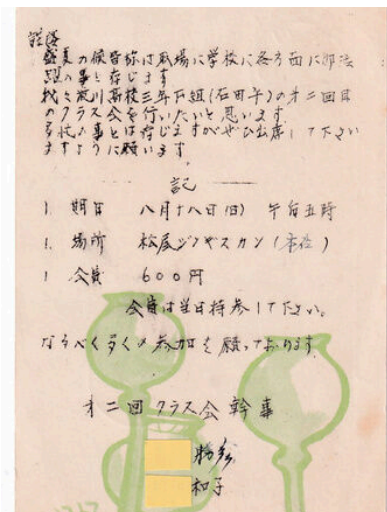
小学校卒業時に通学の区割りが変更になり、10名ほどの友達とともに江陵中学校に進学しました。その後滝川高校に進学した際には、江陵・明苑両校の出身者と過去に共に過ごした経験があったことに心強さを感じたことを記憶しております。

古い書類の整理をした際、高校卒業の年の夏に開催したクラス会の「案内はがき」と「記念写真」が出てきました。はがきは黄ばみ、写真は白黒です。会場はおなじみの「松尾ジンギスカン本店」。何十年か後にここに観光バスが何台も停まるようになるとは…。会費の600円、畳敷きに襖の座敷。懐かしい昭和の思い出です。

私の滝川居住期間は、小学校高学年から高校卒業までの10年足らずのものでしたが、多感な幼年時代・青春時代のことであり、たくさんの出来事が思い出されます。



左前からの2番目が吉川理事



同窓会の案内はがき

寺山修司資料館をご存じですか？

会員の山形 健次郎さんが滝川高校在学時に、学校へ寺山修司氏からの手紙が届いたことをきっかけに、文通等の交流が始まったそうです。そんな当時の手紙等の貴重な資料が展示された資料館を山形さんが運営しています。札幌にありますので、北海道にいらっしゃる際には、ぜひ訪れてみてください！



住所：札幌市西区山の手7条6丁目4番25号 サンケンビル4階

入場料：無料

参考：https://kai-hokkaido.com/archives/feature_vol51_terayama/

あなたの近況を会報でご紹介しませんか？

会報を通じて、皆様の近況や活動情報をご紹介しませんか？
写真とコメントをお寄せいただければ、紙面の枠を活用して順次掲載いたします。
なお、紙面の都合上、内容を要約させていただく場合や、掲載の順番を調整させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。



◆申込方法◆

・投稿フォーム（二次元コード）またはEメールにて写真とコメント（最大200字）をお送りください。